

八峰コミスク通信

令和3年度
第5号
R3/6/23
CSレター
工藤

Dのあっちこっち見聞録

※観ていない行事もあります。ごめんなさい

〈峰浜小学校編〉

●6月1日(火) 4年生 稚アユ放流

4年生18名が、岩子桜の里、県水産振興センター、養殖業者、町スタッフの指導のもと、45cmの稚アユを水沢川に放流しました。今年は、心配していた川ドボンの児童もいなく、4、5名が長くつに浸水する程度で済みました。

こんなに恵まれた自然環境があるので、子どもたちにはいろいろな体験してほしいですね。



●6月3日(木) 5年生 田植え体験

5年生11名による田植え体験。指導にはJA担当2名、JA青年部10名が参加しました。

子どもたちは、素足で悪戦苦闘しながらも、4セの田んぼを仕上げました。服や顔は泥だらけになり、終了後に全員が水路で泥落としをしました。



また、最新田植機での田植えや、ドローンによる薬剤散布の実演も行われ、児童たちの熱い注目を浴びましたが、ドローンの価格は200万円、操縦免許に20万円。うーん、簡単には

買えませんね。

●6月8日(火) 6年生 俳句教室

6年生22名が、長泉寺で俳句について学びました。

長泉寺の説明から始まり、縄文遺跡群の話題、住職が採掘した石器や土器の紹介、座禅の体験、地獄絵図の解説、俳句教室、鐘突き体験などの盛りだくさんの内容で、あっという間の1時間15分でした。子どもたちにとって、お寺の話聞く機会はめったにないので、貴重な体験になりました。



●6月15日(火) 4年生 生薬栽培の学習

町ふれあい農園において町担当職員の指導のもとで、4年生18名がカミツレの花の摘みとり、乾燥施設の見学、カミツレを使ったハーブティの試飲などを体験しました。

全員で2kgを収穫しましたが、乾燥させると1/5の400gに減少するそうです。これらのカミツレは、のど飴などに使われています。



〈八森小学校編〉

●6月9日(水) 人権の花植

人権擁護委員と全校児童が花の苗植えを行い、「相手の気持ちを考えて、思いやりの心を持つ」と誓いました。

花のプランターが校庭に並び、学校が華やかで、和や



かになりました。花の力はすごいですね。人権擁護委員会のマスコットキャラクター「まもる君」も人気があつてよかったです。

●6月18日(金) 4年生 ジオパーク学習

4年生5名が、ジオガイド同伴で御所の台里山で野外学習を行いました。植物や地形の成り立ちなどを観察したほか、芝斜面を下ったり、転がったり。子どもたちは、ふだん里山で遊ぶことがないので良い体験になったようです。

八森小学校では、重点項目のひとつに「八峰白神ジオパークの学習」を掲げており、3年生く6年生は、それぞれエリアを決めてジオパークについて学習しています。



〈八峰中学校編〉

●6月17日(木) 能代山本夏季総体の激励会

6月19、20日に開催される夏季総体に向けて、「生徒による、生徒のための、意識高揚イベント」です。

ブラスバンド部による入場時の激励演奏、文芸部員が作成した激励ポスターの披露、応援団と全生徒によるエールなどが行われ、会場は熱気と緊張感に包まれました。校長先生も、挨拶でとても熱いエールを送っていました。

まずは全力で。そして勝つても負けても、それが人生の糧となって、次の成長につながるっていくはずなので、大会頑張ってください。

